資料５

審　議　事　項

	件名・議案	提案者	別添資料（頁）	提案理由等（※シンポジウム等、後援関係については概要を記載）	説明者
１．規則関係					
提案1	日本学術会議の運営に関する内規（平成17年10月4日日本学術会議第1回幹事会決定）を一部改正すること	会長	別添1（1）	小委員会を置くことができる委員会の範囲を見直すこととしたいため。 【関連：提案2】	会長
２．委員会関係					
提案2	（幹事会附置委員会） 東日本大震災復興支援委員会 (1)運営要綱の一部改正（新規設置1件） (2)小委員会委員の決定（新規1件）	(1)東日本大震災復興支援委員会委員長 (2)会長	別添1（2～5）	小委員会の設置等に伴い、運営要綱を一部改正するとともに、小委員会委員を決定する必要があるため。	会長
提案3	（幹事会附置委員会） フューチャー・アースの推進に関する委員会 (1)分科会委員の決定（新規1件）	会長	別添1（6）	フューチャー・アースの推進に関する委員会における分科会委員を決定する必要があるため。	会長
提案4	（課題別員会） 高レベル放射性廃棄物の処分に関するフォローアップ検討委員会 (1)運営要綱の一部改正（新規設置2件） (2)分科会委員の決定（新規2件）	(1)高レベル放射性廃棄物の処分に関するフォローアップ検討委員会委員長 (2)会長	別添1（7～11）	分科会の設置に伴い、運営要綱を一部改正するとともに、分科会委員を決定する必要があるため。	会長
３．提言等関係					
提案5	提言「病原体研究に関するデュアルユース問題」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	基礎医学委員会委員長	別添2	基礎医学委員会病原体研究に関するデュアルユース問題分科会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。	岡本尚委員長、小柳義夫副委員長
提案6	提言「薬剤師の職能将来像と社会貢献」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	薬学委員会委員長	別添3	薬学委員会チーム医療における薬剤師の職能とキャリアパス分科会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。	橋田充委員

４．国際関係

提案7	STSフォーラム評議員会に会員を派遣すること	会長	－	大西会長は、STSフォーラム評議員である。今回、ワシントンD.C.で、STSフォーラム（平成26年10月、京都で開催予定）のプログラム及びスピーカーの推薦などの会議内容等に関して意見交換を行うことを目的とする準備会合が開催されるため、会長を派遣することとしたい。 会議名：STSフォーラム評議員会 派遣者：大西　隆（会長・第三部会員） 期　間：平成26年１月13日(月)、14日(火) 開催地：ワシントンD.C.（米国） ※代表派遣会議の追加	春日副会長
提案8	第101回Indian Science Congressに会員を派遣すること	会長	別添1（12～13） ※参考	INSA（Indian National Science Academy)のLal会長より平成26年2月3日～7日にインドのジャンムーで開催される第101回Indian Science Congressへの大西会長の参加要請があり、会長を派遣することとしたい。 会議名：第101回Indian Science Congress 派遣者：大西　隆（会長・第三部会員） 期　間：平成26年2月3日（月） 開催地：ジャンムー（インド） ※代表派遣会議の追加。なお、主催者側負担については確認中。	春日副会長
提案9	第4回ICSU Scientific Committee Programme on Urban Health and Wellbeingに会員を派遣すること	会長	－	本会合は、都市計画や工学、自然科学・社会科学・行動科学・健康科学の各分野の専門家から構成される委員会である。今回、パリで開催される同会合に、当該委員会の委員である花木啓祐会員を派遣することとしたい。 会議名：第4回ICSU Scientific Committee Programme on Urban Health and Wellbeing 派遣者：花木　啓祐（第三部会員） 期　間：平成26年1月28日(火)～30日(木) 開催地：パリ（フランス） ※代表派遣会議の追加。なお、往復航空賃、宿泊料は会合主催者が負担。	春日副会長
提案10	2014国際結晶年（IYCr2014）オープニングセレモニーへ派遣すること	会長	別添1（14～15） ※参考	国際結晶学連合（IUCr）より、本会合への日本学術会議からの出席者の派遣依頼があったことから、IUCr分科会から推薦のあった下記の者を派遣することとしたい。 会議名：2014国際結晶年（IYCr2014）オープニングセレモニー 派遣者：大橋　裕二（特任連携会員） 期間：平成26年1月20日（月）、21日（火） 開催地：ユネスコ本部（フランス・パリ） ※代表派遣会議の追加	春日副会長

提案11	第14回アジア学術会議開催に係る事前打ち合わせ等に会員を派遣すること	国際委員会委員長	－	平成26年6月17日～19日にクアラルンプール（マレーシア）で行われる第14回アジア学術会議の準備について、ホスト国等との事前打ち合わせ、会場視察等を行うために、白田会員を派遣することとしたい。 また、併せて、アジア学術会議への加盟検討について要請等を行うため、シンガポールのNRF（National Research Foundation）及びSNAS（Singapore National Academy of Science）等を訪問することとしたい。 派遣者：白田　佳子（第一部会員・アジア学術会議事務局長） 期　間：平成26年1月28日(火)～29日(水) 派遣先：シンガポール、クアラルンプール（マレーシア）	春日副会長

５．シンポジウム等

提案12	日本学術会議主催学術フォーラム「世界のオープンアクセス政策と日本：研究と学術コミュニケーションへの影響」	会長	別添4（1～3）	主催：日本学術会議 日時：平成26年3月13日（木）13:00～17:30 場所：日本学術会議講堂	－
提案13	公開シンポジウム「福島原発事故による放射能汚染と森林・木材　Part II」	農学委員会委員長	別添4（4～5）	主催：日本学術会議農学委員会林学分科会 日時：平成26年1月24日(金)13:30～17:35 場所：日本学術会議講堂 **※第二部承認**	－
提案14	公開シンポジウム「International Workshop on Future Earth in Asia」	フューチャー・アースの推進に関する委員会委員長、環境学委員会委員長	別添4（6～8）	主催：フューチャー・アースの推進に関する委員会、環境学委員会・地球惑星科学委員会合同IGBP・WCRP・DIVERSITAS合同分科会 日時：平成26年2月4日（火）～6日（木） 場所：京都ロイヤルホテル＆スパ、大学共同利用機関法人人間文化研究機構総合地球環境学研究所 **※第三部承認**	－
提案15	公開シンポジウム「第５回科学技術人材育成シンポジウム　科学技術リテラシーの向上に向けて ～若者の理科離れは改善されたか～」	土木工学・建築学委員会委員長、機械工学委員会委員長	別添4（9～10）	主催：日本学術会議土木工学・建築学委員会、機械工学委員会 日時：平成26年2月8日（土）13:00 ～17 :00 場所：日本学術会議講堂 **※第三部承認**	－
提案16	公開シンポジウム「法の世界とジェンダー―司法と立法を変えることはできるのか？」	法学委員会委員長、社会学委員会委員長、史学委員会委員長	別添4（11～12）	主催：日本学術会議法学委員会ジェンダー法分科会、社会学委員会複合領域ジェンダー分科会、社会学委員会ジェンダー研究分科会、史学委員会歴史学とジェンダーに関する分科会 日時：平成26年2月15日（土）13:00～17:00 場所：日本学術会議講堂 **※第一部承認**	－
提案17	公開シンポジウム「第7回情報学シンポジウム『MOOCの拡大：高等教育の変容を促す大きな流れ』」	情報学委員会委員長	別添4（13～15）	主催：日本学術会議情報学委員会 日時：平成26年2月26日（水）13:00～17:40 場所：日本学術会議講堂 **※第三部承認**	－

提案18	公開シンポジウム「現代リスクマネジメントの諸相ソー シャル・リスクマネジメントとリスク・リテラシー」	経営学委員会委員長	別添4（16～17）	主催：日本学術会議経営学委員会、日本リスクマネジメント学会 日時：平成26年2月28日（金）13:30～16:30 場所：日本学術会議講堂 **※第一部承認**	－
提案19	公開シンポジウム「数理モデリング（数学と諸科学・産業との連携の観点から）」	数理科学委員会委員長	別添4（18～19）	主催：日本学術会議数理科学委員会数学分科会 日時：平成26年3月26日（水）13:00～17:30 場所：日本学術会議講堂 **※第三部承認**	－
提案20	平成25年度日本学術会議北海道地区会議主催学術講演会「宇宙技術による“夢”の実現」	科学者委員会委員長	別添4（20～21）	主催：日本学術会議北海道地区会議 共催：北海道大学 日時：平成26年3月13日（木）13:30～17:35 場所：北海道大学学術交流会館講堂	－

６．後援

提案21	国内会議の後援をすること	会長	－	以下の会議について、後援の申請があり、関係する部に審議付託したところ、適当である旨の回答があったので、後援することとしたいため。 ①第51回日本伝熱シンポジウム 主催者：公益社団法人日本伝熱学会 日時：平成26年5月21日（水）～23日（金） 場所：アクトシティ浜松・コングレスセンター 申請者：公益社団法人日本伝熱学会会長　宇高　義郎 参加予定者数：約650～800名 審議付託先：第三部	会長